

勘定奉行の



東証1部(4733)

株式
会社

オービックビジネスコンサルタント

2009年10月28日

2010年3月期 決算説明会

www.obc.co.jp

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

- ・ 2010年3月期 第2Q決算の概要
- ・ 2010年3月期 事業計画と戦略



勘定奉行の

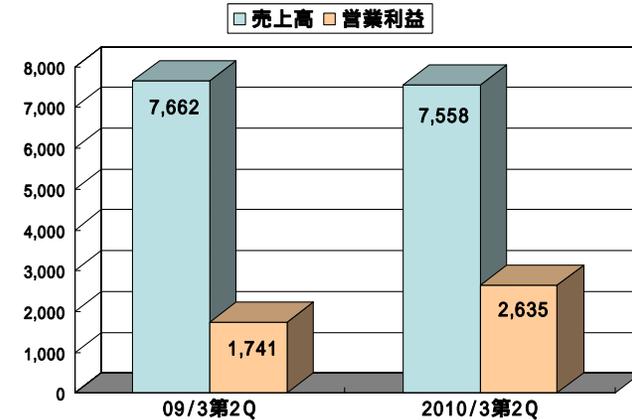


10/3月期 決算の概況

売上高

前年同期比1.4%減

- ソリューションは前年同期比12.2%増加
- 関連製品は前年同期比12.9%減少
- サービスが前年同期比2.7%減少



営業利益

前年同期比51.4%増

- 【売上総利益】
売上原価における奉行連動ソリューションの仕入コスト及びカスタマイズ外注委託費が減少した結果、売上総利益は324百万円増加。
- 【営業利益】
研究開発費に占めるオプション開発委託費及び広告宣伝費や営業関連コストの削減効果により、営業利益は895百万円増加。

経常利益

前年同期比21.9%減

- 【経常利益】
投資有価証券売却益の減少により、経常利益は812百万円減少。

2010/3月期 第2Q決算の概要

(単位:百万円)

	09/3期 第2Q		10/3期 第2Q 修正予想	2010/3期 第2Q実績		
		売上比(%)			売上比(%)	前年同期比
売上高	7,662	100.0	7,550	7,558	100.0	1.4
売上総利益	5,970	77.9	6,290	6,294	83.3	5.4
販売管理費	4,229	55.2	3,660	3,658	48.4	13.5
営業利益	1,741	22.7	2,630	2,636	34.9	51.4
営業外損益	1,960	25.6	250	253	3.3	87.1
経常利益	3,701	48.3	2,880	2,889	38.2	21.9
当期利益	1,938	25.3	1,640	1,641	21.7	15.3

部門別売上高

(単位:百万円)

	09/3期 第2Q		09/3期	2010/3期 実績		
		売上比(%)	期初予想		売上比(%)	前年同期比
ソリューション	1,989	26.0	1,800	2,232	29.5	12.2
関連製品	1,884	24.6	1,900	1,640	21.7	13.0
サービス	3,789	49.4	3,800	3,686	48.8	2.7
合計	7,662	100.0	7,500	7,558	100.0	1.4

ソリューション

奉行21Ver.5へのバージョンアップ需要により、Standalone製品のバージョンアップ売上が増加。

奉行V ERPは362百万円の売上を計上。
オプションコンポーネントの売上は横這い。

関連製品

サプライ製品売上が107百万円減少。
奉行連動製品売上が90百万円減少、カスタマイズ収入が85百万円減少。

サービス

奉行保守契約料は横這い。
インストラクター指導料収入が65百万円減少、スクール事業収入が25百万円減少。

ソリューション別出荷数量(本数ベース)

(単位:本)

	09/3期 第2Q		2010/3期 第2Q実績		
		構成比(%)		構成比(%)	前年同期比
奉行V ERP	419	4.5	473	3.6	12.9
新 ERP	256	2.7	175	1.3	31.6
LANPACK	1,417	15.1	1,361	10.3	4.0
Standalone	6,115	65.4	10,119	76.6	65.5
Jシステム	1,148	12.3	1,090	8.2	5.0
合計	9,355	100.0	13,218	100.0	41.3

注) 出荷本数はバージョンアップを含む

- 【新ERP】……………奉行V ERPとの代替もあり前年同期比32%減少。
- 【LANPACK】……………新規本数は38%減少、バージョンアップ本数は23%増加。
- 【Standalone】……………新規本数は32%減少、バージョンアップ本数は180%増加。
- 【Jシステム】……………新規本数は32%減少、バージョンアップ本数は178%増加。

EBソリューション

都銀向けOEM製品

- 2009年8月末稼働本数： 43,003本
- 2008年8月末稼働本数： 46,871本

提供先	商品名	提供時期
UFJ銀行	U-LINE Xtra	1998年5月
東京三菱銀行	せるふバンク	2000年5月
三井住友銀行	パソコンバンク・ナビ・ジュニア	2000年9月
みずほ銀行	みずほ2000	2000年9月

地銀向けOFFICE BANK

- 当期出荷本数：508本(前年同期：458本)

販売費及び一般管理費の内訳

(単位:百万円)

	09/3期 第2Q		2010/3期 第2Q実績		
		構成比(%)		構成比(%)	前年同期比
売上高	7,662	100.0	7,558	100.0	1.4
販売及び管理費	4,229	55.2	3,658	48.4	13.5
販管人件費	1,149	15.0	1,136	15.0	1.1
研究開発費	1,170	15.3	975	12.9	16.7
広告宣伝費	334	4.4	267	3.5	20.1
地代家賃	214	2.8	232	3.1	8.4
減価償却費	120	1.6	120	1.6	0.0
その他経費	1,242	16.2	928	12.3	25.3

注) 伸率は前年同期比増減率

- 研究開発費: オプション開発委託費が176百万円減少。
- その他経費: 販売促進費、旅費交通費、接待交際費、派遣人件費が主な削減項目。

貸借対照表 - 資産の部

(単位:百万円)

		09/3	09/9	増減
流動資産	現金預金	29,309	31,826	2,517
	受取手形	129	113	16
	売掛金	4,098	2,246	1,852
	たな卸資産	156	169	13
	その他	726	396	330
	貸倒引当金	8	31	23
固定資産	有形固定資産	348	289	59
	無形固定資産	210	187	23
	投資その他の資産	31,160	32,933	1,773
資産合計		66,128	68,128	2,000

- ・投資有価証券の取得
1,805百万円
- ・投資有価証券の売却
552百万円
- ・時価評価額の増加
1,929百万円
- ・繰延税金資産の減少
768百万円
- ・その他
641百万円

貸借対照表 - 負債・資本の部

(単位:百万円)

		09/3	09/9	増減
	買掛金	292	194	98
	未払金	437	262	175
	未払法人税等	553	1,338	785
	前受収益	4,704	3,871	833
	その他	553	823	270
	退職給付引当金	602	627	25
負債合計		7,141	7,115	26
	資本金	10,519	10,519	0
	資本剰余金	18,949	18,949	0
	利益剰余金	33,412	34,300	888
	有価証券評価差額金	1,261	2,412	1,151
	自己株式	5,154	5,167	13
資本合計		58,987	61,013	2,026
負債・資本		66,128	68,128	2,000

キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	08/9	09/9	主な増減理由	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,402	3,875	税引前利益	2,763
			売上債権減少	1,868
			前受収益減少	834
			投資事業組合損益	285
			法人税等支払	512
			その他	305
投資活動によるキャッシュ・フロー	645	1,101	投資有価証券の取得	1,823
			投資有価証券の売却等	748
			その他	26
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,335	766	配当金支払	753
			自己株式の取得	13
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	11		
現金及び現金同等物の増加額	721	1,997		
現金及び現金同等物期首残高	36,076	29,829		
現金及び現金同等物期末残高	36,797	31,826		

2010年3月期 事業計画



勘定奉行の



OBC BUSINESS CONSULTANTS CO.,LTD.

2010年3月期 計画の概要

売上高

前期比約4.7億円減の158億円

(百万円)	上期(実績)	下期(計画)	通期(計画)
ソリューション	2,232	2,342	4,574
関連製品	1,640	2,050	3,690
サービス	3,686	3,850	7,536

営業利益

前期比約9.4億円増の55.0億円

- ◆ 売上原価について、奉行連動製品の仕入コスト及びカスタマイズ外注委託費の削減等を合わせて、通期で約7.2億円の削減を見込む。
- ◆ 販管費について、研究開発費(オプション開発委託費)及びその他諸経費の削減を合わせて、通期で約6.9億円の削減を見込む。

経常利益

前期比約7.9億円増の61億円

- ◆ 下期について、上場リートを中心とする配当金収入を約6.0億円見込む。
- ◆ 下期について、投資事業組合運用損等を約2.0億円見込む。

通期の業績見通し

(単位:百万円)

	09/3期		2010/3期 計画			
		売上比(%)		売上比(%)	増減額	前年同期比
売上高	16,267	100.0	15,800	100.0	467	2.9
売上総利益	12,852	79.0	13,100	82.9	248	1.9
販売管理費	8,294	51.0	7,600	48.1	694	8.4
営業利益	4,558	28.0	5,500	34.8	942	20.7
営業外損益	748	4.6	600	3.8	148	19.8
経常利益	5,306	32.6	6,100	38.6	794	15.0
当期利益	2,609	16.0	3,600	22.8	991	38.0

部門別売上高

(単位:百万円)

	09/3期		2010/3期 計画			
		売上比(%)		売上比(%)	増減額	前年同期比
ソリューション	4,367	26.8	4,574	28.9	207	4.7
関連製品	4,200	25.8	3,690	23.4	510	12.1
サービス	7,700	47.4	7,536	47.7	164	2.1
合計	16,267	100.0	15,800	100.0	467	2.9

ソリューション

中小企業のIT投資抑制は依然として続く。

Windows 7に対応した奉行iシリーズを9月下旬より出荷開始。

平成22年4月1日から施行される労基法改正に対応した給与・

就業奉行を第4Qに出荷(中小企業の対応は3年間の猶予期間有)。

関連製品

奉行連動製品の売上及びカスタマイズ収入の減少。

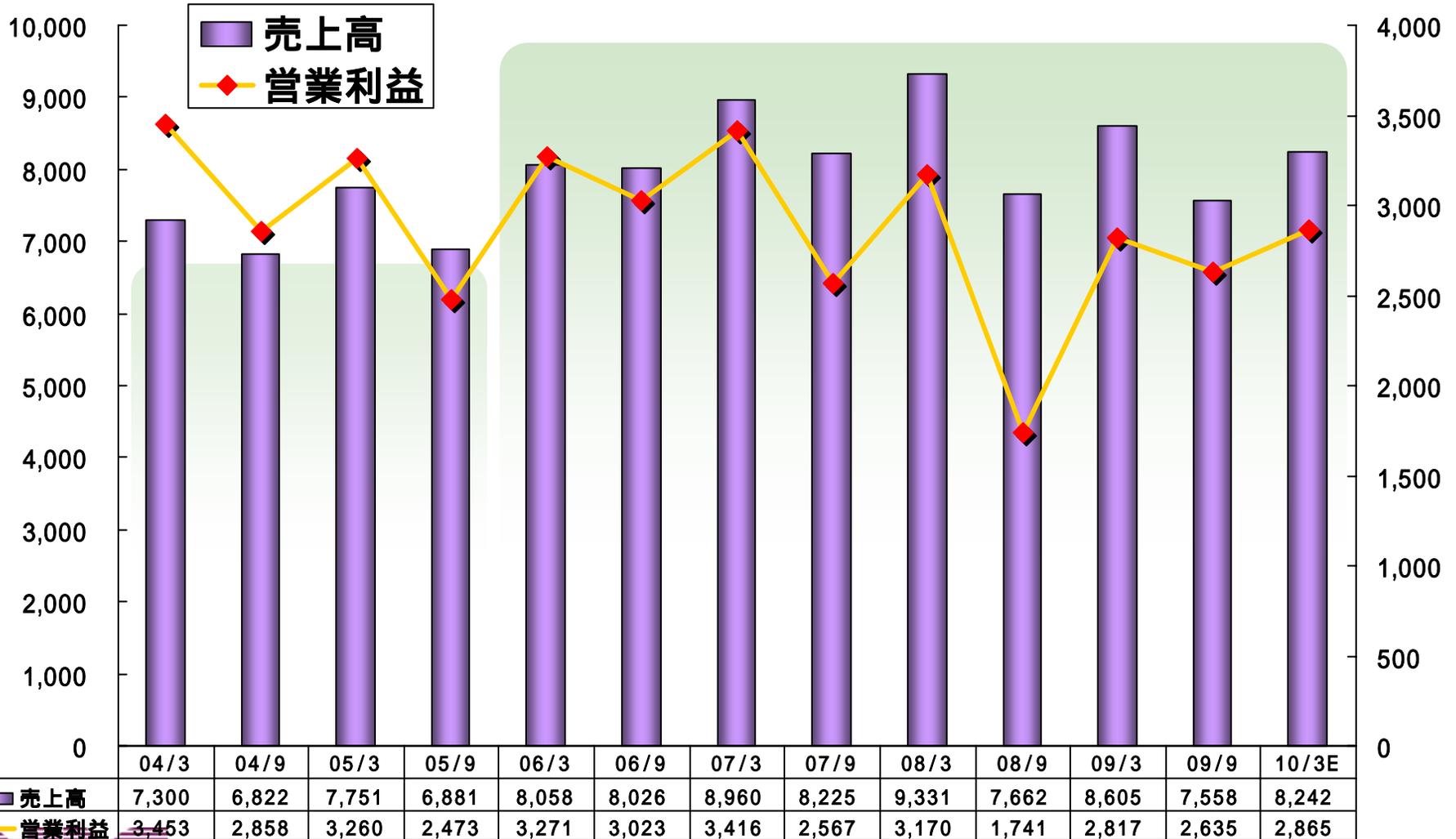
サービス

インストラクター指導料収入及びスクール事業収入の減少。

業績の推移(半期ベース)

売上高
(単位:百万円)

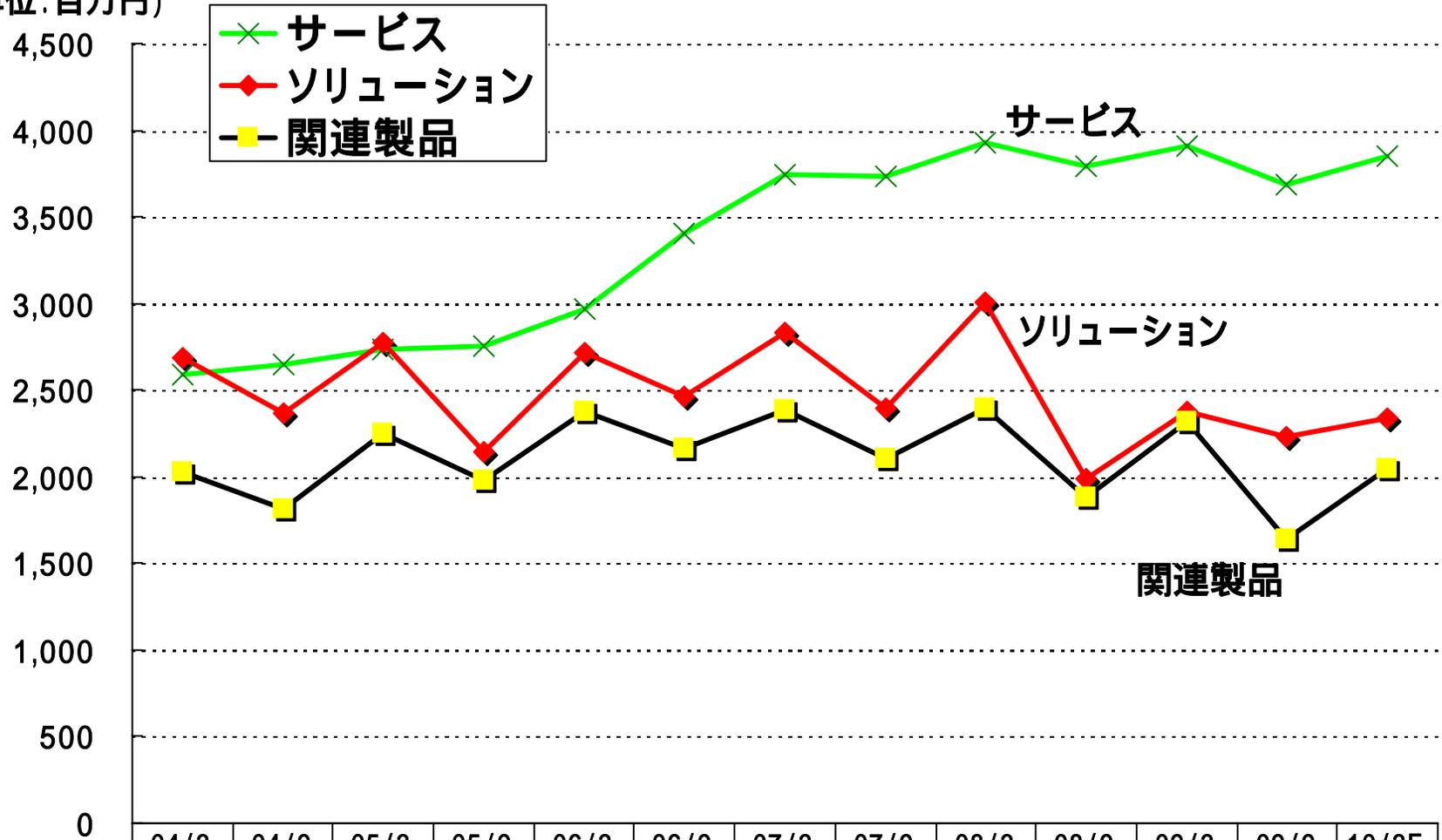
営業利益
(単位:百万円)



予想

品目別売上高(半期ベース)

(単位:百万円)



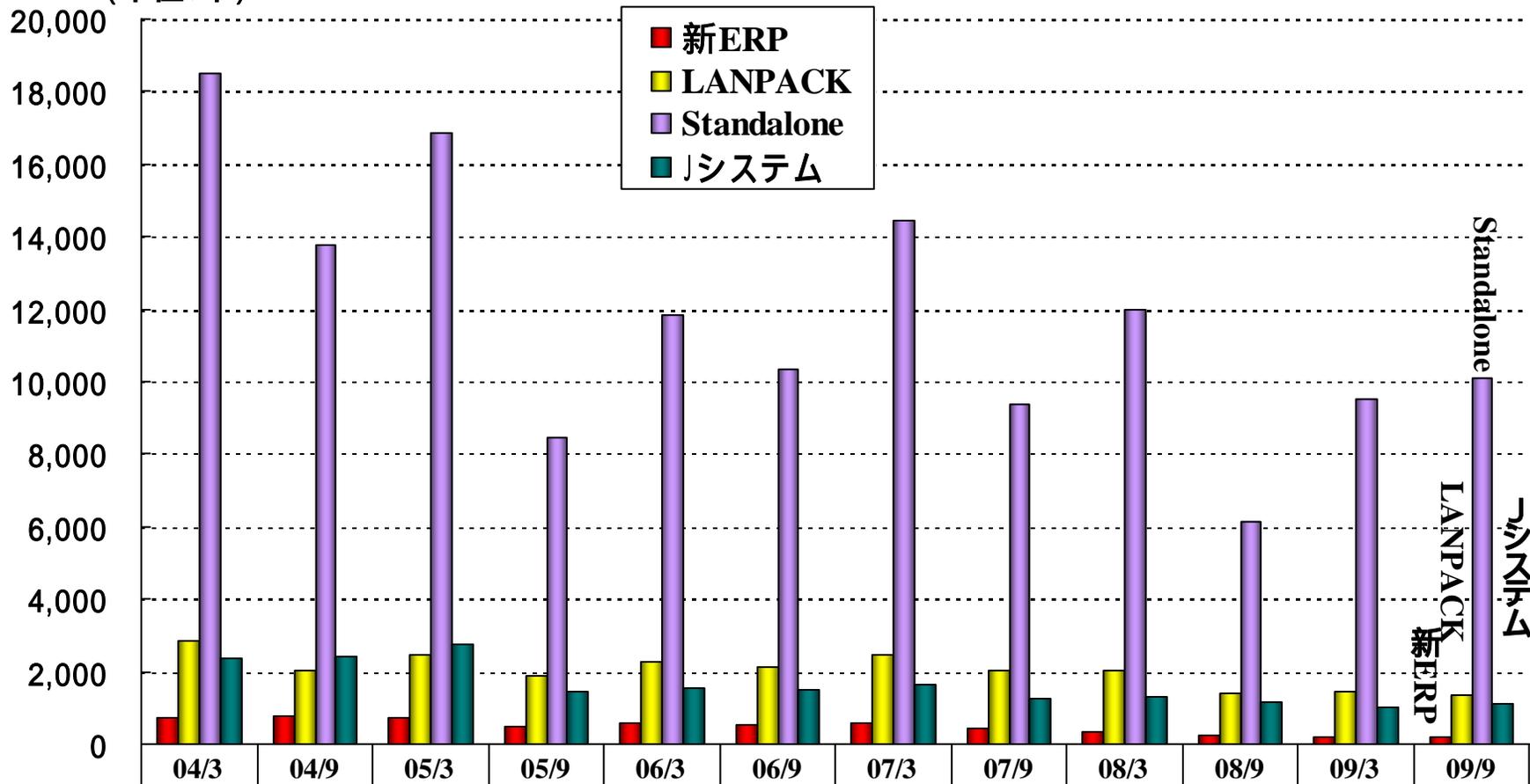
✕ サービス
◆ ソリューション
■ 関連製品

	04/3	04/9	05/3	05/9	06/3	06/9	07/3	07/9	08/3	08/9	09/3	09/9	10/3E
✕ サービス	2,589	2,650	2,733	2,755	2,966	3,402	3,741	3,730	3,928	3,789	3,910	3,686	3,850
◆ ソリューション	2,684	2,362	2,769	2,148	2,712	2,463	2,836	2,392	3,007	1,989	2,378	2,232	2,342
■ 関連製品	2,027	1,810	2,249	1,978	2,380	2,161	2,383	2,103	2,396	1,884	2,317	1,640	2,050

予想

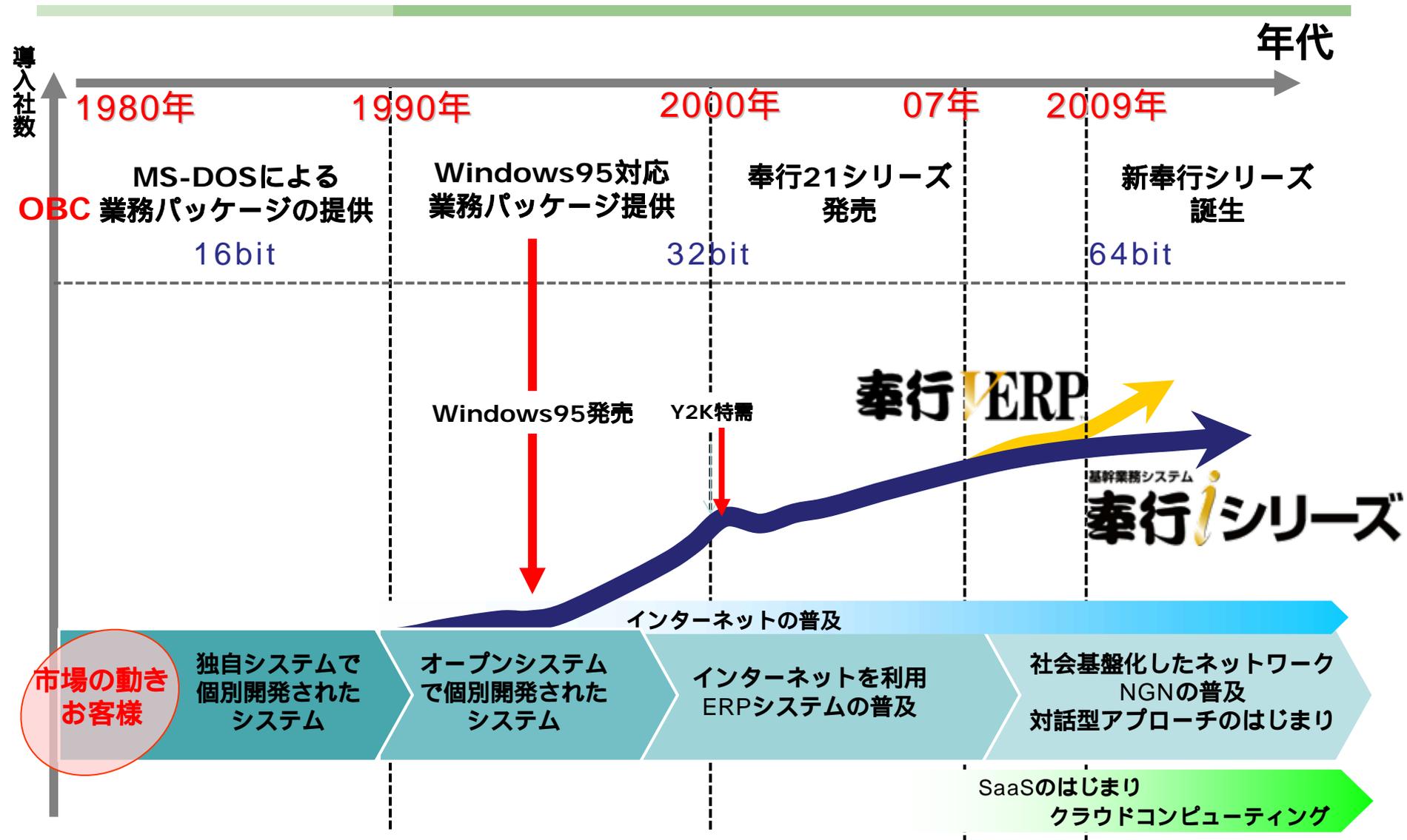
ソリューションの出荷数量(半期ベース)

(単位:本)

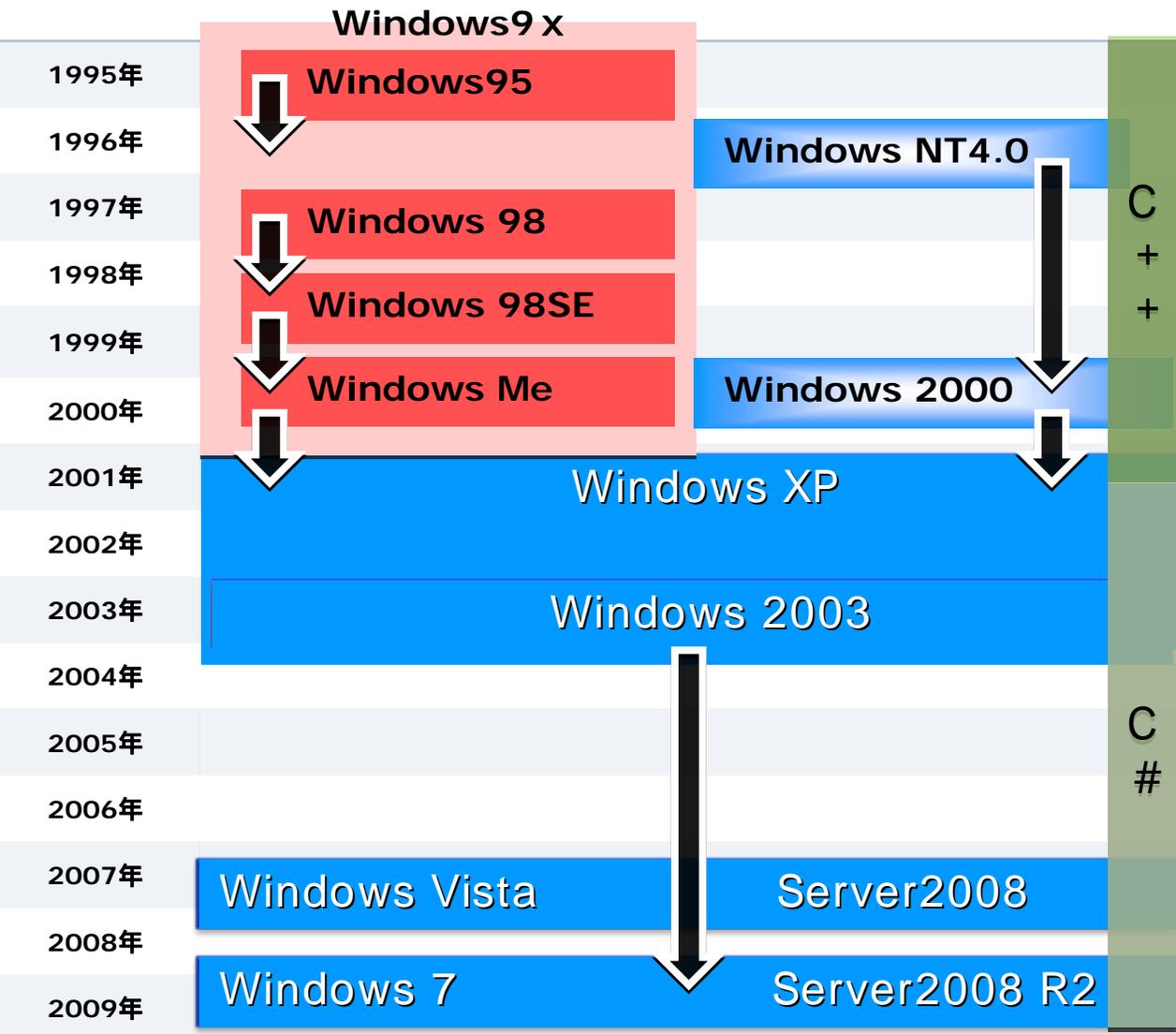


■ 新ERP	745	776	740	507	588	522	575	425	347	256	213	175
■ LANPACK	2,836	2,037	2,452	1,863	2,261	2,137	2,469	2,007	2,006	1,417	1,436	1,361
■ Standalone	18,513	13,792	16,837	8,449	11,855	10,339	14,421	9,393	11,977	6,115	9,507	10,119
■ Jシステム	2,356	2,410	2,765	1,472	1,566	1,521	1,635	1,238	1,314	1,148	1,038	1,090

OBCのチャレンジ



最新技術対応の取り組みと歴史



常に最新環境に対応すること
将来の最新テクノロジーにも
取り組んでいます。

奉行シリーズはWindowsの
64/32bit両モードに自動切替対応



勘定奉行シリーズ基盤技術と取り組み

■ 次世代環境への対応

1. 最新OS環境に対応

- Microsoft Windows7
- Microsoft Windows Server 2008 R2



2. 64ビット環境に対応(32bit環境マルチ対応)

3. NGN <Next Generation Network > 対応

4. 仮想化技術への対応

< VMware・Microsoft-Hyper V対応 >

5. クラウドコンピューティング対応

- SaaS対応 <J-SaaS >
- PaaSベンダーへの提供

奉行ログイン時<起動時>に最新情報などを把握できます

勘定奉行 [アカウント: AcAdmin]

OBCソフトウェア株式会社
期首日: 2008年 4月 1日 決算期: 6期

メインメニュー

- データ領域管理 ✓
- 導入処理
- 仕訳処理
- 会計帳票
- 消費税管理資料
- 決算処理
- セグメント管理
- 予算管理
- 分析処理
- 随時処理
- 自動実行管理
- セキュリティ管理
- 管理ツール
- 債権債務管理
- 管理会計

奉行メニュー ようこそ 鈴木 一郎 さん

製品登録番号: GLSZ11111C10S [ユーザー登録情報変更](#)

保守加入状況 **保守加入状況**

2008/12/31

OBC保守契約 (OMSS)
OBCならではの「安心」と「快速」をご提供。
奉行シリーズのサポートならOBC保守契約です。
[お申込み方法はこちら](#)

発送案内

未読情報が 3 件あります [▶ 発送案内一覧を見る](#)

オンラインサポート [お問い合わせする](#)

未読情報が 3 件あります [▶ お問い合わせ一覧を見る](#)

サポート時事情報 [▶ 全件一覧を見る](#)

- [未読] ▶ 2009/05/07 勘定奉行21シリーズ(システムは除く)最新プログラム提供のご案内
- [未読] ▶ 2009/05/07 銀行支店辞書・郵便番号辞書・市町村辞書更新プログラム
- [未読] ▶ 2009/04/22 「外字エディタ」の操作方法 ダウンロード開始のご案内(OMSS会員様向け)
- ▶ 2009/04/15 「奉行EXPRESS 2009年春号」記載内容の訂正とお詫び(OMSS会員様向け)

保守会員様向けダウンロード情報 [▶ 全件一覧を見る](#)

- [未読] ▶ 2009/05/07 勘定科目履歴データ修復ツール(勘定奉行V ERP Single Edition)
- [未読] ▶ 2009/05/07 銀行支店辞書 更新プログラム(奉行V ERPシリーズ用)
- [未読] ▶ 2009/05/07 郵便番号辞書 更新プログラム(奉行V ERPシリーズ)
- ▶ 2009/05/07 奉行V ERPシリーズ 辞書一括更新プログラム

よくあるお問い合わせ (FAQ)

製品の操作・運用等に関するよくあるお問い合わせとその答えを検索できます。 [▶ よくあるお問い合わせ\(FAQ\)を見る](#)

最適なソリューションをお届けする製品サイト **奉行クリック**

サポート情報に加え、奉行サブライセミナーコンテンツが満載

**発送物案内
オンライン
サポート**

サポート時事情報

ダウンロード特集

お問い合わせ<FAQ>

人事労務系シリーズ



財務会計系シリーズ



販売仕入系シリーズ



9月28日より順次出荷開始

中国戦略



OBCの中国戦略

- ◆ 子会社2社、関連会社3社で中国戦略のベース作り
 - 上海欧比西晟峰軟件 (OBC99.4%出資)
 - 上海索恩 (OBC40.4%出資)
 - 上海晟峰軟件 (OBC40.4%出資) 上海晟欧へ業務移管
 - 新中大軟件 (上海欧比西晟峰軟件33.7%出資)
 - 上海博科資訊股份 (OBC18.7%出資)
- ◆ 「Windows VISTA」対応の奉行シリーズ = 多通貨、多言語に対応
- ◆ オプションコンポーネント
奉行V ERP用のオプションコンポーネント開発

上海における開発

- ◆ 奉行VERPのカスタマイズ開発
- ◆ 奉行VERP用のオプションコンポーネントの開発

中国の市場規模



800万社(2005年)

1,600万社(2010年)

80%程度へ

業務ソフトの導入率

10~12%

中国戦略



OBCの中国戦略

会社名	主な事業	主な役割や特徴
上海欧比西晟峰軟件	日本企業を顧客としたソフト開発受託	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 奉行VERPのブリッジSE部隊としての役割 ◆ 奉行VERP用のオプションコンポーネントの設計
上海晟欧軟件	日本向けのソフト開発	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 奉行VERPのカスタマイズ開発及び奉行VERP用のオプションコンポーネントの開発
上海索恩	ITサービス、ホームページ作成、ASPサービス	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 中国国内事業にフォーカスし、現在事業の立ち上げに専念
新中大軟件	財務会計ソフト	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 中国財務会計ソフト3位、12%シェア ◆ 省や県が使う公会計ソフトに強い ◆ 中国国内に48の販売拠点を持つ
上海博科資訊股份	物流・財務会計ソフト	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 中国財務会計ソフト第7位 ◆ OBCの「次世代奉行シリーズ」と組み合わせることで、日系企業の経営効率を高めるソリューションを提供可能 ◆ 中国国内販売拠点30

M & A、アライアンス戦略

企業名	出資年月	出資比率	業務内容
フリービット(株)	2005年5月	2.5%	インターネットビジネス支援事業を展開しており、フリービット社と共同で、VPN接続を複雑な設定やソフトのインストールを行わずに実現する「OBCセキュアアクセスキー」を開発、販売。
ビズソフト(株)	2005年6月	49.0%	会計ソフト「弥生」の主力開発メンバーが設立。中小規模事業所向け業務ソフトを開発・販売。
(株)エムピー経営	2005年12月	9.6%	経営計画シミュレーションソフトウェア「MAP経営シミュレーション」を開発・販売。中小企業経営者の経営計画実践をサポート。
(株)ITCS	-	-	業務システム連動型ワークフローシステム「Manage」の独占的販売権を1.5億円で取得。Windows VISTA対応の「Manage」を開発。
(株)ディーバ	2006年3月	4.7%	連結会計システム「Diva System」を開発・販売。大手市場企業を中心に、企業の情報開示や連結経営をサポート。
ユニオンソフト(株)	2006年4月	29.8%	当社の奉行シリーズと連動して使用する手形管理システム「手形の達人」や資金繰り管理システム「資金繰りの達人」を開発・販売。
(株)アフォード・ビジネス・コンサルティング	2006年7月	39.8%	(株)アタックス、(株)オレガとの合併。中堅・中小企業向け経営支援を目的とした診断・導入・運用と内部統制コンサルティングサービスを提供。
BOS(株)	2007年1月	33.3%	スウィングバイ2020(株)と、大企業向けの経営支援を目的としたシステム診断・導入・運用サービスを提供する新会社を合併で設立。
(株)プログレス・パートナーズ	2007年3月	40%	(株)豆蔵OSホールディングスと、OBCの次世代基幹パッケージを利用して適正な財務会計プロセスを保証し、「事業遂行の見える化」を実現させ、コンサルティングサービスを提供する合併会社を設立。
晟峰情報(株)	2007年10月	30%	上海晟峰軟件有限公司が、日本での営業拡大のため大阪に設立。資本金額50百万円。

本日はありがとうございました。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

www.obc.co.jp



勘定奉行の

